

# 海軍公報

第六百六十三號

昭和四年四月一日(月)  
海軍大臣官房

## ○辭令

○昭和四年四月一日

(各通)

任海軍豫備一等兵曹  
任海軍豫備一等機關兵曹  
任海軍屬兼海軍書記  
給八級俸  
任海軍書記

前田保吉  
村田豐石  
加藤新正  
平友義  
小島清勳  
貴島三郎  
丹下金三  
新井一齊  
大野中  
玉利長雄  
川崎直春

中谷研治  
神谷義城  
長野三郎

給九級俸  
任海軍技手  
給月俸六拾圓

(各通)

給二級俸

渡邊兼吉  
海軍屬 坂井宗茂  
同 武川新二郎  
海軍書記 藤田源吉  
同 島森銀次郎  
同 倉俣吉治  
海軍技手 秋山卯之助  
同 大川賜三  
同 太田重平  
海軍屬 森唯三  
海軍書記 田中 夔  
同 田中德五郎  
同 小泉藤治郎  
海軍技手 大村常吉

海軍公報 第六百六十三號 昭和四年四月一日

二九九

0979



給九級俸

給十級俸

月俸六拾五圓ヲ給ス

月俸四拾參圓ヲ給ス

(各通)

給二級俸

給三級俸

同 松井 密次

海軍警査 木村 正三

同 藤田 啓

海軍書記 團野 周次

海軍技手 石井 秀雄

同 上田 豊

海軍書記 團野 周次

同 今井 義郎

同 益田 誠治郎

同 宮原 俊雄

同 三好 一司

同 本田 末作

海軍技手 石井 秀雄

同 上田 豊

同 鈴木 初太郎

同 岡島 豊七

同 遠藤 雅晴

同 岩村 幸義

(各通)

同 朝尾 照熙

同 善市 正平

同 本田 登喜二

同 井手 藤三

依願免本官 須藤 新吉

海軍大學校ニ於ケル獨逸語學教授囑託ヲ解ク 湯本 清比古

航空船及氣球ニ關スル研究事項囑託ヲ解ク 杉浦 朝三

輕合金ニ關スル研究調查囑託ヲ解ク 尾畑 義純

海軍大學校ニ於ケル刑法教授囑託ヲ解ク(以上 三〇一)

海軍省)

海軍書記 藤田 源吉

同 飯田 榮吉

同 中村 精一

海軍技手 辻 豊

同 小川 篤二

同 豊田 彦一

部内限奏任官待遇トス

(各通)



昭和四年五月  
行報四五九號  
ニテ發シ



部内限判任官ヲ以テ待遇セラル(明海軍艦政本部)  
海軍技師 濱村 尊義  
主トシテ兼務應ニ於テ服務スヘシ(三十五號海軍航空本  
部長)

○ 雜 款

○郵便物閉塞交換開始  
今般軍艦常警及第二十八驅逐隊司令部(驅逐艦蓬、蓼、  
蓮)ト長崎郵便局間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ開始セラレタ

(海軍省 副官)

○郵便物發送先  
特務艦能登呂宛

四月 五 日迄ニ到達見込ノモノハ 青 島  
同 十三 日迄ニ 同 大 連  
同 十八 日迄ニ 同 仁 川  
其ノ後ハ 佐 世 保

○改姓  
海軍主計大尉森田仁三郎ハ前田ト改姓ノ旨三月十八日  
届出デタリ

海軍公報 第六百六十三號 昭和四年四月一日

三〇三

0983

○艦船所在

△印ハハカリノ  
指定ヲ要セズ

○四月一日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、

鳳翔、長門、五十鈴

□沖風、澤風、峯風、矢風、□濼風、汐風、

島風、夕風、秋風、羽風、□朝風、春風、

松風、旗風、□楠、梅、□柳、松、杉、

柏、桂、楓、磯波

呂一一、呂一二、呂一三、□呂二三、

呂二〇、呂二一、□呂五八、呂五七、

呂五九、□伊二三、伊二一、伊二三、

伊二四

□掃二、掃一、掃三、掃四、掃五、掃六、

富士、尻矢、大和、青島、洲崎、神威

(妙高)、(伊五九)

【石川島】(白鷹)

【浦賀】(深雪)

【大湊】□野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】 霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、韓崎、淀、勝力、那智、天龍

□江風、谷風、菊、葵、□海風、山風、檜、

榎

呂一、呂五二、□呂二七、呂二六、

呂二八、□呂一四、呂一五、呂一六、

□呂一八、呂一七、呂一九、□呂五三、

呂五一、□呂五五、呂五四、呂五六、

□伊五二、伊五一、伊五六、伊五八

□掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二

野島、劍崎、攝津、石廊、朝日

(足柄)、(伊五七)

【大阪】(叢雲)

【神戸】(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【玉】(熱海)

【江田内】大井

【鹿川】隱戸

【兜島】□濱風、時津風、天津風、磯風

【舞鶴】吾妻、多摩

呂二五△

【佐世保】 若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、出雲

□桐、櫻、橘、樺、□水無月、皐月、文月、

長月、□朝風、追風、疾風、夕風、□如月、

睦月、彌生、卯月

呂二、呂三一、□呂二四、呂二三、呂三、

呂四、呂五、□呂六八、呂六三、呂六四、

□呂三〇、呂二九、呂三二、伊六三、

□伊五五

敷島、襟裳、知床、佐多

【長崎】(浦波) 羽黒  
 【馬公】北上  
 【鎮海】榎、栗、柿、榆  
 【旅順】榎、梨、竹、椴  
 【芝罘】對馬、口榛名、比叡、卜衣笠、加古、青葉、古鷹、卜鬼怒  
 【青島】桑、卜白雪、吹雪、卜東雲、薄雲、白雲、卜望月、菊月、三月月、夕月、卜木曾、卜陸奥、山城、日向、卜由良、名取、長良、卜神通  
 【上海】卜若竹、吳竹、早苗、早蕨、卜萩、葛、薄、藤、卜夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、卜葦、菱、董、高崎、常磐  
 【吳淞】卜蓬  
 【鎮江】卜蓼  
 【南京】卜伏見  
 【蕪湖】卜矢矧  
 【九江】卜檜、浦風、嵯峨  
 【漢口】卜安宅、利根

【長沙】桃、柳、勢多  
 【沙市】鳥羽  
 【宜昌】比良  
 【重慶】堅田  
 【廣東】宇治  
 【呂宋海峽】膠州  
 【航海中】  
 卜迅鯨、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、鶴見、間宮、龍登呂 (三月二十八日佐伯發—青島)  
 卜長鯨、呂六一、伊二、伊三、伊五三、伊五四、鳴戶 (三月二十八日吳發—芝罘)  
 早瀬 (三月二十九日「サンビドロ」發—徳山)  
 保津 (三月三十日大治發—武穴)  
 滿州 (三月三十日横須賀發—吳)  
 春日 (三月三十一日二見發—「サイバン」)  
 卜磐手、淺間 (三月三十一日舞鶴發—鎮海)  
 隅田 (三月三十一日長沙發—漢口)  
 卜太刀風、帆風 (三月三十一日吳發—伊豫灘)  
 初雪 (三月三十一日舞鶴發—芝罘)  
 室戸 (三月三十一日吳發—佐世保)  
 赤城 (一日安下庄發—徳山)

(部内限一頁)

0985

# 海軍公報

第六百六十四號

海軍大臣官房

昭和四年四月二日(火)

## ○通牒

官房第一一七七號

昭和四年四月一日

海軍次官

各鎮守府司令長官  
各要港部司令官

海軍小銃射の場ノ供用等ニ關スル件通牒

四月一日以後海軍小銃射の場ノ供用等ニ關シテハ左記ノ通定メラレ候條夫々可然御處理相成度

記

一、軍港及附近所在ノ小銃射の場ハ鎮守府司令部ニ供用シ海兵團ヲシテ保管セシム

但シ學校用ノモノハ從來通トス

二、要港及附近所在ノ小銃射の場ハ要港部司令部ニ供用シ當該要港所在防備隊ヲシテ保管セシム

三、戰闘射撃用射の場ハ軍港及附近ノモノニ在リテハ

海軍建築部ニ、要港及附近ノモノニ在リテハ當該要港所在防備隊ニ供用保管セシム

但シ學校用ノモノハ從來通トス

四、射の場ノ使用割當ハ學校用ノモノヲ除クノ外鎮守府又ハ要港部司令部之ヲ行フ

五、所要標的ノ保管ハ仍從來通トス

## ○訓令

海軍省出仕海軍大佐 古賀 峯一

海軍大臣官房ニ於テ服務スヘシ(訓海軍大臣)

## ○辭令

海軍書記 山口 房吉

給三級俸(訓海軍省)

海軍大佐 山本 五十六

軍艦赤城在役艦タル間同艦長在職中特別俸ヲ賜フ

海軍公報 第六百六十四號 昭和四年四月二日

三〇七

0986



上海へ出張ヲ命ス(以上前同) 海軍警査 中村 綱吉

○ 雜 款

○軍艦進水  
三井物産株式會社造船部玉工場ニ於テ建造ノ軍艦熱海  
三月三十日午後零時四十五分進水セリ

○英國軍艦「マクノリア」行動豫定變更(三月二十五日)  
本邦沿岸巡航ヲ取止ム

○郵便物發送先  
驅逐艦初雪宛

四月六日迄ニ到達見込ノモノハ	旅順
同 十二日迄ニ	大連
同 十八日迄ニ	仁川
同 二十四日迄ニ	佐世保
其ノ後ハ	所屬軍港

特務艦佐多宛

四月八日迄ニ到達見込ノモノハ	佐世保
五月十八日迄ニ	同 橫濱郵便局氣付(軍艦郵便)
六月十三日迄ニ	同 徳山
其ノ後ハ	佐世保

○改姓  
海軍軍醫學生熊谷頼三ハ向井ト改姓ノ旨三月二十日届  
出テタリ

○事務所撤去  
驅逐艦初雪艦裝具事務所ヲ舞鶴要港部工作部内ニ設置  
中ノ處三月三十日撤去セリ

○試験問題發送  
第二十九期甲種學生入學試験問題  
第二十一期機關學生入學試験問題  
右三月三十日發送済  
(海軍大學校)

退役海軍中將從二位勳三等功三級男爵橋元正明三  
月三十一日薨去、四月二日午後二時ヨリ三時マデ  
青山會館ニ於テ神式ニ依リ告別式執行

海軍書記勳七等山口房吉ハ三月三十一日死去セリ

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○四月二日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、

長門、五十鈴

【沖風、澤風、峯風、矢風、灘風、汐風、

島風、夕風、朝風、春風、松風、旗風、

【楠、梅、榎、松、杉、柏、桂、楓、磯波

呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、

呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、

呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、

呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、

呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、

呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、

呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、

呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、

呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、

呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、

呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、

呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、

呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、

呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、

呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、

呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、

呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、

呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、

海軍公報 第六百六十四號 昭和四年四月二日

【長崎】(羽黒) 馬公 北上

【鎮海】 榧、栗、柿、榆

【旅順】 榧、梨、竹、樅

【芝罘】 對馬、口榛名、比叡、衣笠、加古、青葉、古鷹、鬼怒、長鯨

桑、白雪、吹雪、東雲、薄雲、白雲、望月、菊月、三月月、夕月

伊一、伊二、伊三、伊五三、伊五四 鳴戸

【青島】 木曾、陸奥、山城、日向、由良、名取、長良、神通、迅鯨

若竹、吳竹、早苗、早蕨、萩、萬、薄、藤、夕顔、芙蓉、朝顔、葦、菱、蓮

呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、呂六六、呂六七

【上海】 常磐 鶴見、間宮、能登呂

【南京】 矢矧

【燕湖】 檜 櫻、浦風

【九江】 嵯峨 遊

【漢口】 安宅、利根 桃、柳

【長沙】 勢多 鳥羽

【宜昌】 比良

【重慶】 堅田

【廣東】 宇治 膠州

【日東海峽】 膠州

【航海中】

早鞆 (三月二十九日「サンビトロ」發—德山)

保津 (三月三十日大治發—武穴)

瀨州 (三月三十日横須賀發—吳)

春日 (三月三十一日二見發—「サイバン」)

磐手、淺間 (三月三十一日舞鶴發—鎮海)

隅田 (三月三十一日長沙發—漢口)

初雪 (三月三十一日舞鶴發—芝罘)

鳳翔、羽風、秋風 (一日横須賀發—有明灣)

伏見 (一日鎮江發—上海)

蓼 (一日吳淞發—上海)

伊五五 (一日佐世保發—芝罘)

高崎 (一日青島發—旅順)

足柄 (二日吳發—神戶)

(部内限二頁)



マ	廣	上	香	西貢、シヨロン	ブナンベン	ハイフオン
カ	東	海	港		二	
オ					二	
	一			五	二	
					一	
					一九	八
	四二		三二	一	一〇	五
	四	八	四七			
七						

去三月七日ソヅイエト聯邦莫斯科ニ於テ卒去セル  
 海軍大佐小柳喜三郎遺骨ハ本月三日下關著同地ヨ  
 リ鐵道ニテ上京同六日午後一時ヨリ芝區榮町東京  
 水交社ニ於テ神式ニ依リ葬儀執行

0991

○艦船所在

印△ハホ  
指定ヲ要セズ

○四月四日午前十時調

【横須賀】阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、

長門、五十鈴

区沖風、澤風、峯風、矢風、区朝風、春風、

松風、旗風、区楠、梅、区樹、松、杉、

柏、桂、楓、磯波

呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、

呂三〇、呂三一、呂五八、呂五七、

呂五九

区掃二、掃一、掃三、掃四、掃五、掃六

富士、尻矢、大和、青島、洲崎

(妙高)、(伊五九)

【石川島】(白鷹)

【浦賀】(深雪)

【大湊】区野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、韓崎、淀、勝力、那智、天龍、大井、

区江風、谷風、菊、葵、区海風、山風、檜、

榎

呂一、呂五二、区呂二七、呂二六、

呂二八、区呂一四、呂二五、呂一六、

区呂一八、呂一七、呂一九、区呂五三、

呂五一、区呂五五、呂五四、呂五六、

区伊五二、伊五一

区掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二

野島、劍崎、攝津、石廊、朝日、隠戸、

室戸

(伊五七)

【大阪】(叢雲)

【神戸】(足柄)、(伊六一)、(伊四)、(伊六二)

【玉】(熱海)

【宮島】(熱海)

【兜島】(濱風、時津風、天津風、磯風)

【舞鶴】(吾妻)、(多摩)

呂二五

△

【佐世保】若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、出雲

区桐、櫻、橘、樺、区水無月、皐月、文月、

長月、区朝風、追風、疾風、夕風、区如月、

睦月、彌生、卯月

呂二、呂三一、区呂二四、呂二三、呂三、

呂四、呂五、区呂六八、呂六三、呂六四、

区呂三〇、呂二九、呂三二、伊六三

敷島、襟裳、知床、佐多

(浦波)

【長崎】(羽黒)

【有明灣】(風翔)

0992

【馬公】太刀風、帆風、羽風、秋風

【高雄】北手

【鎮海】磐手、淺間

【旅順】樅、梨、竹、樅  
▷鬼怒、▷長鯨

▷櫻、楓、樺、▷白雪、吹雪、初雪、▷東雲、

▷雲、白雲、▷望月、菊月、三月月、夕月、

▷伊一、伊二、伊三、▷伊五五、伊五三、

伊五四  
鳴戸、高崎

【芝罘】對馬  
桑

【青島】木會、▷陸奥、山城、日向、▷由良、名取、

長良、▷神通、▷迅鯨

▷若竹、吳竹、早苗、早慶、▷萩、萬、薄、藤、

▷夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、▷葦、菱、董、

▷呂六〇、▷呂六一、▷呂六二、▷呂六五、

▷呂六六、▷呂六七  
鶴見、間宮、能登呂

【上海】常磐、伏見  
▷蓬、麥

【鎮江】櫻

【南京】矢矧

【蕪湖】浦風

【九江】檜、壁、眠

【武穴】保津

【五通口】桃

【漢口】▷安宅、利根、隅田

【長沙】柳

【沙市】勢多

【宜昌】鳥羽

【重慶】比良

【廣東】堅田

【廣東】宇治

【廣東】膠州

【航海中】

早稻 (三月二十九日「サンビドロ」發—徳山へ)

春日 (三月三十一日二見發—「サイバン」へ)

▷赤城 (三日徳山發—右明灣へ)

▷灘風、汐風、島風、夕風、▷伊二三、伊二二、

伊二三、伊二四 (三日横須賀發—演習地へ)

神威 (三日横須賀發—「サンビドロ」へ)

伊五六、伊五八 (四日吳發—蕪長山列島へ)

(部内限二頁、同號外二頁)

0993

# 海軍公報

第六百六十六號

昭和四年四月五日(金)

海軍大臣官房

## ○辭令

海軍造船大佐 牛尾平之助  
横須賀海軍工廠造船造兵事業沿革調査事務囑託ヲ解

海軍書記 小清水重吉  
依願免本官(以上<sup>海軍省</sup>海軍省)

海軍技術研究所ニ於ケル業務囑託  
自今報酬月額百五拾圓ヲ給ス 大塩 幹

海軍技術研究所ニ於ケル造兵業務囑託  
自今報酬月額八拾五圓ヲ給ス 小牧 眞一

海軍主計中佐 吉村 武雄  
總務部第二課勤務ヲ命ス

海軍造船中佐 福田 啓二  
第三部勤務ヲ命ス 海軍技手 野田 佐吉

同 古川 哲一  
第四部勤務ヲ命ス  
第二部附ヲ命ス(以上<sup>海軍艦政本部</sup>海軍艦政本部)

第一課勤務ヲ命ス(海軍水路部)  
海軍少佐 川島 義之

醫務課勤務ヲ命ス(海軍技術研究所)  
海軍軍醫大尉 小田島 祥吉

## ○繼款

○司令驅逐艦變更  
第二十九驅逐隊司令ハ三月十八日司令驅逐艦ヲ朝風ヨリ追風ニ變更セリ

○伊號第六十一潜水艦行動豫定  
地名 着 四月 八日  
神 戶 四月 九日  
吳

○特務艦大和行動豫定  
地名 着 四月 六日  
横須賀 四月 十一日  
佐世保 四月 十五日

海軍公報 第六百六十六號 昭和四年四月五日

三一五

0994



珍島	十七日	十八日
佐保	十九日	二十二日
木浦	二十四日	二十五日
作業	二十八日	五月一日
佐保	五月十一日	十五日
佐保	二十五日	三十日

○特務艦佐多行動豫定

地名	着	發
佐保	五月四日	四月八日
サンビロ	五月十八日	五月七日
ヒロ	六月十一日	五月十九日
徳山	六月十四日	六月十四日
鹿ノ川	六月十六日	六月十五日
佐保		

○郵便物發送先  
 第一航空戰隊司令部、軍艦赤城、鳳翔、第四驅逐隊  
 (太刀風、羽風、帆風、秋風)宛  
 四月十二日迄ニ到達見込ノモノハ 大佐 連  
 同 二十三日迄ニ 同 佐世 保  
 其ノ後ハ 横須賀

伊號第六十一潜水艦宛  
 四月七日迄ニ到達見込ノモノハ 神戶  
 其ノ後ハ 吳  
 特務艦大和宛  
 四月二十一日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保  
 同 三十日迄ニ 同 木浦  
 五月二十九日迄ニ 同 佐世保

○在外武官宿所變更  
 米國駐在海軍機關大尉吉田正臣ハ宿所ヲ左記ニ變更セリ  
 Engineer Lieutenant M. Yoshida, I. J. N.,  
 Suite 11,  
 102 Queensberry Street,  
 Boston, Massachusetts,  
 U. S. A.

○事務所撤去  
 伊號第五十六潜水艦裝具事務所ヲ吳海軍工廠内ニ設置中ノ處三月三十一日撤去セリ

○考試問題發送  
 運用術練習艦航海學生入學考試問題三月三十日發送ノ處未著ノ向ハ海軍省教育局ヘ照會請求セラレ度  
 春日南洋巡航中木件ニ關スル事務ハ當局ニ於テ取扱フ  
 (海軍省教育局)

0995

○ 艦船所在

▲印ハハホノ  
指定ヲ要セズ

○ 四月五日午前十時調

【横須賀】

阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲、  
沖風、澤風、峯風、矢風、朝風、春風、  
松風、旗風、楠、梅、桂、磯波

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

掃五、掃六

富士、尻矢、大和、青島、洲崎

(妙高)、(伊五九)

【石川島】

(白鷹)

【浦賀】

(深雪)

【館山】

長門、五十鈴

瀨風、沙風、島風、夕風、榊、松、杉、柏

掃二、掃一、掃三、掃四

【大湊】

野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】

霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、扶桑、韓崎、勝力、那智、天龍、大井

江風、谷風、菊、葵、海風、山風、檜

榎

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一七、掃一八、掃一九、掃二〇、掃二一、掃二二、掃二三、掃二四、掃二五、掃二六、掃二七、掃二八、掃二九、掃三〇、掃三一、掃三二、掃三三、掃三四、掃三五、掃三六、掃三七、掃三八、掃三九、掃四〇、掃四一、掃四二、掃四三、掃四四、掃四五、掃四六、掃四七、掃四八、掃四九、掃五〇、掃五一、掃五二、掃五三、掃五四、掃五五、掃五六、掃五七、掃五八、掃五九、掃六〇、掃六一、掃六二、掃六三、掃六四、掃六五、掃六六、掃六七、掃六八、掃六九、掃七〇、掃七一、掃七二、掃七三、掃七四、掃七五、掃七六、掃七七、掃七八、掃七九、掃八〇、掃八一、掃八二、掃八三、掃八四、掃八五、掃八六、掃八七、掃八八、掃八九、掃九〇、掃九一、掃九二、掃九三、掃九四、掃九五、掃九六、掃九七、掃九八、掃九九、掃一〇〇

伊五二、伊五一

野島、劍崎、攝津、石廊、朝日、隱戸、室戸

(伊五七)

大 阪 (叢雲)

神 戸 (足柄)

玉 (熱海)

宮 島 (滿州)

兜 島 (濱風、時津風、天津風、磯風)

舞 鶴 (吾妻、多摩)

佐世保 (若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、出雲)

桐、櫻、橘、樺、水無月、皐月、文月、長月、追風、朝風、疾風、夕風、如月、睦月、彌生、卯月

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

敗島、襟裳、知床、佐多

三二七

【長崎】(浦波)

【馬公】(羽黒)

□梅、栗、柿、楡

【鎮海】

□榎、栗、柿、楡

【旅順】

□榎、栗、柿、楡

【東雲】

□榎、栗、柿、楡

【伊一】

□榎、栗、柿、楡

【伊二】

□榎、栗、柿、楡

【伊三】

□榎、栗、柿、楡

【伊五】

□榎、栗、柿、楡

【伊五三】

□榎、栗、柿、楡

【伊五五】

□榎、栗、柿、楡

【伊五七】

□榎、栗、柿、楡

【伊五九】

□榎、栗、柿、楡

【伊六一】

□榎、栗、柿、楡

【伊六三】

□榎、栗、柿、楡

【伊六五】

□榎、栗、柿、楡

【伊六七】

□榎、栗、柿、楡

【伊六九】

□榎、栗、柿、楡

0997

【南京】

矢矧

【蕪湖】

浦風

【九江】

檜

【武穴】

鯨峨

【五通口】

保津

【漢口】

桃

【長沙】

安宅、利根、剛田

【沙市】

柳、蓮

【宜昌】

勢多

【重慶】

鳥羽

【廣東】

比良

【呂宋海峽】

堅田

【サイパン】

宇治

【航海中】

膠州

【早鞆】

春日

【神威】

三月二十九日「サンビドロ」發—徳山(へ)

【赤城】

三日横須賀發—「サンビドロ」(へ)

【淀】

有明灣發—大連(へ)

【楓】

四日吳發—佐世保(へ)

【伊五六】

四日横須賀發—濱習地(へ)

【伊五八】

四日吳發—惠長山列島(へ)

【高崎】

四日旅順發—鎮海(へ)

(號外九頁、部内限ナシ)

# 海軍公報號外

昭和四年四月五日(金)  
海軍大臣官房

○ 令 達

官房第一一五一號

海軍購買名簿中左ノ通改正ス

昭和四年三月三十日

海 軍 大 臣

一 地金、鑛石類 第五項ノ次へ

六 大寺純銑鐵

日本曹達株式會社

東京市麴町區八重洲町一丁目

會津工場

福島縣耶麻郡磐梯村  
宇磐梯一三七二

ヲ加フ

一 地金、鑛石類 第一項ノ生産製造者ヲ

株式會社大同電氣製鋼所

名古屋市南區熱田東町

熱田工場

名古屋市南區熱田東町

築地工場

名古屋市南區東築地

福島工場

長野縣西筑摩郡福島町

海軍公報 號外

0998

三井鑛山株式會社	東京市日本橋區駿河町一	三池製煉所	大牟田市淺牟田町三ノ一
東馬三郎	大垣市室村町一六八	大垣電氣冶金工業所	大垣市室村町一六八
日本曹達株式會社	東京市麴町區八重洲町一丁目一	會津工場	福島縣耶麻郡磐梯村字磐梯一三七二
ニ改ム			
一 地金、鑛石類	第一三項、同第一四項及同第一五項中		
日本曹達株式會社	東京市麴町區八重洲町一丁目一	會津工場	福島縣耶麻郡磐梯村字磐梯一三七二
ヲ加フ			
一 地金、鑛石類	第一八項ノ次へ		
一九 電氣亞鉛	日本曹達株式會社	東京市麴町區八重洲町一丁目一	會津工場 福島縣耶麻郡磐梯村字磐梯一三七二
ヲ加フ			
一 地金、鑛石類	第二〇項中藤田鑛業株式會社ノ所在地ヲ「大阪市北區堂島北町二〇」ニ改メ同工場名ノ欄ニ「小坂鑛山」ヲ同所在地ノ欄ニ「秋田縣鹿角郡小坂町」ヲ加フ		
一 地金、鑛石類	第二二項中生産製造者ヲ		
藤田鑛業株式會社	大阪市北區堂島北町二〇	小坂鑛山	秋田縣鹿角郡小坂町

0999

三井鑛山株式會社	東京市日本橋區駿河町一	三池製煉所	大牟田市淺牟田町三ノ一
日本曹達株式會社	東京市麴町區八重洲町一丁目一	會津工場	福島縣耶麻郡磐梯村字磐梯一三七二
ニ改ム			
二 金屬材料類	第一項、同第一項ノ二、同第一項ノ三、同第二項、同第三項、同第四項ノ二、同第五項、同第五項ノ二、同第五項ノ三、同第六項、同第七項、同第八項、同第九項、同第一一項、同第一一項ノ四、同第一一項ノ五、同第一二項、同第一三項、同第一四項、同第一四ノ二、同第一四項ノ三、同第一四項ノ四、同第一四項ノ五、同第一五項、同第一六項、同第二二項、同第二六項、同第二七項ノ二、同第二八項、同第二八項ノ二及三 機械、器具類	第一二項ノ二中住友伸銅鋼管株式會社ノ所在地及同工場所在地ヲ「大	阪市此花區島屋町五六」ニ改ム
二 金屬材料類	第四項中住友伸銅鋼管株式會社ノ所在地ヲ「大阪市此花區島屋町五六」ニ改ム		
二 金屬材料類	第九項中三井鑛山株式會社ノ所在地ヲ「東京市日本橋區駿河町一」ニ改メ同工場名ノ欄ニ		
「三池製煉所」ヲ同所在地ノ欄ニ「大牟田市淺牟田町三ノ一」ヲ加フ			
二 金屬材料類	第一〇項ノ生産製造者ヲ		
株式會社 三谷本店	東京市神田區塗師町四	三谷黃銅板製造所	東京市深川區東大工町三五
住友伸銅鋼管株式會社	大阪市此花區島屋町五六		大阪市此花區島屋町五六

海軍公報 號外

三

日本伸銅株式會社 株式會社神戸製鋼所		大阪市北區天滿橋筋四丁目二四 神戸市脇濱町	門司伸銅工場 門司市小森江町	大阪市北區天滿橋筋四丁目二四 門司市小森江町
二 金屬材料類 第二一項ノ二ヲ 二改ム		住友伸銅鋼管株式會社 株式會社 神戸製鋼所 東京E.C工業株式會社		
一ノ二 燐 青 銅 板		大坂市此花區島屋町五六 神戸市脇濱町 東京府荏原郡世田ヶ谷町池尻四三七	門司伸銅工場 門司市小森江町	大坂市此花區島屋町五六 門司市小森江町 東京府荏原郡世田ヶ谷町池尻四三七
二改ム 二 金屬材料類 第一一項ノ三ヲ削ル 二 金屬材料類 第二〇項中		浦賀 船渠株式會社 (一個ノ重址五噸未滿) 東京市麴町區永樂町一丁目一 浦賀 工場 神奈川縣三浦郡浦賀町		
二 金屬材料類 第二〇項中株株式會社日本製鋼所ノ工場名及同所在地ヲ フ加フ		室 蘭 工 場 室蘭市茶津町四		

廣島工場		廣島縣安藝郡仁保村	
ニ改ム			
二 金属材料類 第三二項中			
湯淺 仲銅株式會社 (直徑一五釐以下)	六	大阪市西區西長堀北通五丁目一	
ヲ加フ			大阪市西成區辰巳通三丁目一七
二 金属材料類 第二七項ノ二中			
野田	實	佐世保市八幡町一四五	野田鐵工所
ヲ加フ			佐世保市八幡町一四五
二 金属材料類 第二七項ノ二中町田仲ノ所在地及同工場所在地ヲ「東京府荏原郡六郷町八幡塚字小沼一六六」ニ改ム			
三 機械、器具類 第九項中			
松本 源三郎	神奈川縣鎌倉郡川口村片瀬	東京螺子製作所	神奈川縣鎌倉郡川口村片瀬
ヲ加フ			
三 機械、器具類 第一〇項中上島慶篤ノ行ヲ削リ			



大華工具株式會社	東京市芝區二本榎西町二	東京府荏原郡羽田大字糺谷一六二二
ヲ加フ		
三 機械、器具類	第一二項及同第二三項中株式會社大阪機械工作所ノ所在地ヲ	「大阪府東淀川區豐崎西通一丁目四」ニ改ム
三 機械、器具類	第二八項中生産製造者ヲ	
株式會社荏原製作所	東京府荏原郡品川町大字南品川宿七五〇	東京府荏原郡品川町大字南品川宿七五〇
株式會社西島製作所	大阪府此花區西島町七三	大阪府此花區西島町七三
株式會社日立製作所	東京市麴町區八重洲町一丁目一	龜戶工場 東京府南葛飾郡龜戶町
ニ改ム		
四 電氣機械、器具、材料類	第五項、同第六項、同第七項及同第九項中	
富士電機製造株式會社	川崎市田邊新田一	川崎市田邊新田一
ヲ加フ		
五 計器、通信器類	第五項中桑野吉和ノ行ヲ削リ	
合資會社桑野電機製作所	東京府荏原郡大崎町大字下大崎四四八	東京府荏原郡大崎町大字下大崎四四八

ヲ加フ

七 石炭、コークス類 第二項中「東京市日本橋區駿河町一丁目」ヲ「東京市日本橋區駿河町一」ニ改メ同

工場名ノ欄ニ「三池鑛業所」ヲ同所在地ノ欄ニ「大牟田市有明町六九」ヲ加フ

七 石炭、コークス類 第四項中「東京市日本橋區駿河町一丁目」ヲ「東京市日本橋區駿河町一」ニ改メ同工

場名ノ欄ニ「田川鑛業所」ヲ同所在地ノ欄ニ「福岡縣田川郡後藤寺町大字奈良一八五三」ヲ加フ

七 石炭、コークス類 第一四項中三井鑛山株式會社ノ所在地ヲ「東京市日本橋區駿河町一」ニ改メ同工場

名ノ欄ニ「三池染料工業所」ヲ同所在地ノ欄ニ「大牟田市稻荷町一二」ヲ加フ

一〇 硝子類 第一項中「大連鑛業株式會社」ヲ「南滿洲硝子株式會社」ニ改ム

一一 謄談、エボナイト類 第一項、同第二項、同第三項及同第四項中角一ゴム合資會社ノ所在地及同工場

所在地ヲ「大阪市西淀川區蒲江中二丁目五」ニ改ム

一二 油脂、蠟類 第一三項中吉原定次郎ノ所在地ヲ「大阪市北區中之島三丁目七」ニ改ム

一二 油脂、蠟類 第一四項ノ二中

攝津製油株式會社	大阪市此花區安井町一六	
	分	工場
大阪市此花區安井町一六	大阪府中河内郡龍華村大字安中	
吉 原 定 次 郎	大阪市北區中之島三丁目七	
	堺市善妻橋通三丁目一九	

ヲ加フ	一二 油脂、蠟類 第一六項中吉川定次郎ノ所在地ヲ「大阪市北區中之島三丁目七」ニ改メ同工場所在地ノ欄ニ「堺市吾妻橋通三丁目一九」ヲ加フ
一三 油脂、蠟類 第一七項中「岡田熊二郎」ヲ「岡田油脂合資會社」ニ改メ「岡田油脂化學研究所」ヲ削ル 一四 塗料及原料類（油類ヲ除ク）第九項ノ次へ	一〇 發光塗料 藤木顯文 東京市本郷區追分町六八 <small>日本夜光塗料製造所 東京府荏原郡玉川村 奥澤五四八</small>
ヲ加フ	一七 雜品類 第六項ノ二及同第六項ノ三中
ヲ加フ	橫須賀酸水素株式會社 橫須賀市公郷一四一三 橫須賀市公郷一四一三
一七 雜品類 第一四項ヲ	一四 堅紙製兵器 <small>（藥囊盒類）</small> 帝國堅紙株式會社 東京市日本橋區本石町一丁目一六 中野工場 東京府豊多摩郡野方町字上高田三三〇
ニ改ム	一八 被服物品 第七項ノ次へ

1005

ヲ加フ

七ノ  
二

綿  
帆  
布

東洋帆布株式會社

日本加工織布株式會社

大阪府泉南郡春木町大字春  
木二五〇

東京市神田區岩井町三九

大阪府泉南郡春木町  
大字春木二五〇

神奈川県足柄下郡足  
柄村一五〇

# 海軍公報 第六百六十七號

昭和四年四月六日(土)  
海軍大臣官房

## ○通牒

經豫第一〇五號  
昭和四年度歳出臨時部細節科目別冊ノ通定ム  
但シ別冊ハ所要ノ向ヘ配付ス  
昭和四年四月一日  
海軍省經理局長

## ○雜款

○司令驅逐艦變更  
第九驅逐隊司令ハ本月四日司令驅逐艦ヲ一時擧ヨリ桑  
ニ變更中ノ處同五日復歸セリ

○特務艦洲崎行動豫定

地名	着	發
横須賀	四月二十三日	四月二十日
徳山	四月二十三日	二十四日
青島	二十七日	三十日

## ○郵便物發送先

旅順	五月一日	五月三日
鎮海	六月九日	五月八日
佐保	十二月九日	十一月十一日
徳山	十二月十六日	十一月十四日
舞鶴	十二月十六日	十一月十四日
徳山	十二月二十一日	十一月十九日
横須賀	十二月二十四日	十一月二十二日
旅順	四月十九日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同	四月二十三日迄ニ	徳山
同	四月二十九日迄ニ	鎮海
五月	五月二日迄ニ	旅順
同	五月七日迄ニ	青島帝國總領事館氣付
同	五月十三日迄ニ	鎮海
同	五月十八日迄ニ	佐保
同	五月二十一日迄ニ	徳山
其ノ後ハ	同	舞鶴
		徳山
		横須賀

海軍公報 第六百六十七號 昭和四年四月六日

三一九

○艦船所在

▲印ハハカリノ  
指定ヲ要セズ

○四月六日午前十時調

【横須賀】阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲

長門、五十鈴

区沖風、澤風、峯風、矢風、区灘風、汐風、

島風、夕風、区朝風、春風、松風、旗風、

区楠、梅、区柳、松、杉、柏、桂、楓、磯波

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、

呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、

呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、

呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、

区掃二、掃一、掃三、掃四、掃五、掃六

富士、尻矢、大和、青島、洲崎

(妙高)、(伊五九)

【石川島】(白鷹)

【浦賀】(深雪)

【大湊】区野風、沼風、波風、神風、

大泊

【吳】霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、韓崎、勝力、那智、天龍、大井、滿州

区江風、谷風、菊、葵、区海風、山風、檜

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、

呂二八、区呂一四、呂一五、呂一六、

呂一八、呂一七、呂一九、区呂五三、

呂五一、区呂五五、呂五四、呂五六、

区伊五二、伊五一

区掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、

野島、劍崎、攝津、石廊、朝日、隠戸、

室戸

(伊五七)

【大阪】(叢雲)

【神戸】(足柄)、(伊四)、(伊六一)、(伊六二)

【玉】(熱海)

【兜島】区濱風、時津風、天津風、磯風

【舞鶴】吾妻、多摩

呂二五

【佐世保】若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、出雲、

区桐、櫻、橘、樺、区水無月、阜月、文月、

長月、区追風、疾風、朝風、夕風、区如月、

睦月、彌生、卯月

呂二、呂三一、区呂二四、呂二三、呂三、

呂四、呂五、区呂六八、呂六三、呂六四、

区呂三〇、呂二九、呂三二、伊六三

敷島、襟裳、知床、佐多

(浦波)

【長崎】(羽黑)

海軍公報 第六百六十七號 昭和四年四月六日

三二二

【馬公】北上  
 区梅、栗、柿、楡  
 【鎮海】磐手、淺間  
 区榎、梨、竹、樅  
 【旅順】口榛名、比叡、卜衣笠、加古、青葉、古鷹、  
 卜鬼怒、卜長鯨  
 区櫻、桑、楨、樺、区白雪、吹雪、初雪、  
 区東雲、薄雲、白雲、区望月、菊月、三日月、  
 夕月  
 区伊一、伊二、伊三、区伊五五、伊五三、  
 伊五四  
 鳴戸  
 【芝罘】對馬  
 【青島】木曾  
 【上海】常磐、伏見  
 蓼  
 【吳淞】蓬  
 【鎮江】櫻  
 【南京】矢矧  
 浦風  
 【蕪湖】檜  
 【九江】嵯峨  
 【武穴】保津  
 【五通】桃  
 【漢口】安宅、利根、陽田

【長沙】柳、蓮  
 勢多  
 【沙市】鳥羽  
 【宜昌】比良  
 【重慶】堅田  
 【廣東】宇治  
 【呂宋海峽】膠州  
 【航海中】  
 早鞆 (三月二十九日「サンビドロ」發—徳山へ)  
 神威 (三日横須賀發「サンビドロ」へ)  
 卜赤城、風翔、区太刀風、帆風、羽風、秋風 (四日  
 有明灣發—大連へ)  
 区伊五六、伊五八 (四日吳發—稷長山列島へ)  
 高崎 (四日旅順發—鎮海へ)  
 春日 (五日「サイパン」發—「ロタ」へ)  
 龍登呂 (五日青島發—大連へ)  
 区陸奥、山城、日向、卜由良、長良、卜神通、卜迅鯨、  
 区若竹、吳竹、早苗、早廣、区萩、葛、薄、藤、区夕顔、  
 芙蓉、刈萱、朝顔、区葦、菱、蓮、区呂六〇、呂六一、  
 呂六二、区呂六五、呂六六、呂六七、鶴見、間宮  
 (六日青島發—大連へ)  
 名取 (六日青島發—佐世保へ)

(部内限一頁)

昭和四年四月一日

海軍義濟會 常務理事  
海軍信義會 幹事  
海軍仁義會 幹事

### 關係諸官御中

捐金徵收取扱方ニ關スル件

本件ニ關シテハ自今左記ニ據リ徵收相成度

尙ホ海外駐在員又ハ待命休職者等ニシテ貴廳ニ於テ徵收シ能ハサルモノハ留守宅  
若ハ本人ヨリ其屬スル會ノ左記振替口座へ直接拂込マル、様可然御取計相煩度  
右依頼ス

### 左記

- 一、新ニ任用セラレタルモノハ其月分ヨリ徵收ス
- 二、進級ノ場合、十五日附以前ノ進級ハ其月ヨリ進級額ヲ徵收シ十六日附以後  
ノモノハ翌月ヨリ進級額ヲ徵收ス
- 三、休職、停職ノ場合、十五日附以前ノ休職又ハ停職ハ其月ヨリ半額ヲ徵收シ  
十六日附以後ノモノハ翌月ヨリ半額ヲ徵收ス
- 四、離現役ノ場合、一日附現役ヲ離レタル者ハ其月ヨリ徵收ヲ止メ、二日附以  
後ノモノハ其翌月ヨリ之ヲ止ム
- 五、轉勤ノ場合、十五日以前退廳ノモノハ後廳ニ於テ徵收シ十六日以後退廳ノ  
モノハ前廳ニ於テ徵收ス

振替貯金口座

海軍義濟會 東京四六六一四番  
海軍信義會 東京四六六一三番  
海軍仁義會 東京七九七五五番



# 海軍公報

第六百六十八號

海軍大臣官房

昭和四年四月八日(月)

## ○令 達

官房第一一五五號

昭和四年度海軍省所管歳入歳出科目別冊ノ通定ム

但シ別冊ハ經理局長ヲシテ所要ノ向ヘ配付セシム

昭和四年四月一日

海軍大臣

官房第一二四四號

昭和四年度北海方面艦艇派遣諸費ヲ以テ經費ヲ支辨ス  
ベキ艦艇左ノ通指定シ昭和四年四月一日ヨリ之ヲ適用  
ス

經費整理區分ハ經理局長ヲシテ通牒セシム

昭和四年四月八日

海軍大臣

第一驅逐隊(野風、沼風、波風、神風)

海軍公報 第六百六十八號 昭和四年四月八日

## ○通 牒

經豫第一〇九號

本日官房第一二四四號ヲ以テ昭和四年度北海方面艦艇  
派遣諸費支辨艦艇指定相成候ニ就テハ之ガ特ニ要スル  
經費ノ整理ハ昭和三年經豫第一七三號ヲ準用相成度

昭和四年四月八日

海軍省經理局長

海共第七〇號

昭和四年四月八日

海軍艦政本部

關係各廳御中

健康保險需務書再交付ノ取扱方ニ關ス

ル件通牒

紛失其ノ他ノ事由ニ因リ健康保險需務書ヲ組合員ニ再  
交付スル場合ノ取扱ニ關シテハ從來區々ニ亘リ居候處  
爾今整理ノ都合上最初交付ノ記號番號ヲ其ノ儘襲用シ

三三三

需嶽書面ニ「再交付」ノ旨ヲ朱記スルコトニ一定致候

○辭令

海軍艦政本部附兼造船監督助手

海軍技手 上田 年夫

吳海軍工廠附ヲ命ス(附海軍省)

○雜款

○司令潜水艦指定  
第十九潜水隊司令ハ本月一日司令潜水艦ヲ伊號第五十六潜水艦ニ指定セリ

○軍艦航行動豫定

地名	着	發
吳		四月 四日
佐世保	四月 六日	四月 十六日
鎮南浦	四月 十九日	四月 二十日
兼二浦	四月 二十日	四月 二十二日
鎮南浦	四月 二十二日	四月 二十五日
大連	五月 二日	五月 五日
鎮南浦	五月 十一日	五月 十五日
同	五月 二十一日	五月 二十四日

三三四

旅順	六月 一日	六月 八日
鎮南浦	六月 十五日	六月 十八日
同	六月 二十八日	六月 二十九日
兼二浦	六月 二十九日	六月 二十九日
赤崎	七月 五日	七月 六日
舞鶴	七月 七日	七月 十日
同	七月 二十三日	七月 二十七日
同	八月 八日	八月 十七日
同	八月 八日	八月 十七日
同	八月 八日	八月 十七日
福浦灣附近	八月 八日	八月 十七日
舞鶴	八月 八日	八月 十七日
福浦灣附近	八月 八日	八月 十七日
赤崎	八月 八日	八月 十七日
佐世保	八月 八日	八月 十七日
吳	八月 八日	八月 十七日

○練習艦隊(警手、淺間)行動豫定中變更(三月二十六日)  
(本冊参照)

地名	着	發
鎮南浦	四月 二日	四月 八日
仁川	四月 十日	四月 十四日
大連	四月 十五日	四月 二十一日

○郵便物發送先

軍艦宛 四月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保

<p>五月二十三日迄 六月二十七日迄 同二十八日迄 九月二十四日迄 十月四日迄 其ノ後ハ</p>		<p>鎮南 旅南 鎮南 舞南 佐鶴 吳保</p>	
<p>第十九潜水隊(伊五六、伊五八)宛 四月十二日迄 同十八日迄 同二十四日迄 其ノ後ハ</p>		<p>大連 仁川 佐川 吳保</p>	
<p>○出發</p>		<p>獨國 駐在 海軍軍醫少佐 阿久根 陸 四月九日東京發 同十二月神戶發 北野丸</p>	
<p>○海軍艦政本部監督官異動</p>			
出張 地方	職	官 氏 名	
東京	造兵監督官	海軍機關少佐 山口信助	

海軍公報 第六百六十八號 昭和四年四月八日

三二五

○艦船所在

▲印ハハカリノ指定ヲ要セス

○四月八日午前十時調

【横須賀】阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲

長門、五十鈴

【沖風、澤風、峯風、矢風、瀨風、汐風、島風、夕風、朝風、春風、松風、旗風、

【楠、梅、榊、松、杉、柏、桂、楓、磯波

呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、

呂二〇、呂二一、呂五八、呂五七、

呂五九、伊二二、伊二一、伊二三、

伊二四

【掃二、掃三、掃四、掃五、掃六

富士、尻矢、青島、洲崎

【妙高】(伊五九)

【石川島】(白鷹)

【浦賀】(深雪)

【大湊】野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、韓崎、勝力、那智、天龍、大井、滿洲

【江風、谷風、菊、葵、海風、山風、檜

檣

呂一、呂五二、呂二七、呂二六、

呂二八、呂一四、呂一五、呂一六、

呂一八、呂一七、呂一九、呂五三、

呂五一、呂五五、呂五四、呂五六、

呂五二、伊五一

【掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二

野島、劍崎、攝津、石廊、朝日、隱戶

伊五七

【大阪】(叢雲)

伊六一

【神戶】室戶

(足柄)、(伊四)、(伊六二)

【玉】(熱海)

【兜島】濱風、時津風、天津風、磯風

【舞鶴】吾妻、多摩

呂二五

【佐世保】若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、出雲、

淀、名取

【桐、櫻、橘、樺、水無月、皐月、文月、

長月、追風、疾風、朝風、夕風、如月、

睦月、彌生、卯月

呂二、呂三一、呂二四、呂二三、呂三、

呂四、呂五、呂六八、呂六三、呂六四、

呂三〇、呂二九、呂三二、伊六三

【浦波】敷島、襟裳、知床、佐多

【長崎】(羽黒)

【馬公】(梅、栗、柿、楡)

【高雄】(北上)

膠州

【鎮海】(榧、梨、竹、縱)

高崎

【大連】(陸奥、山城、日向、由良、長良、神通、

迅鯨、口榛名、比叡、衣笠、加古、青葉、

古鷹、鬼怒、長鯨、赤城、鳳翔、

若竹、吳竹、早苗、早蕨、秋萩、薄、藤、

夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、葦、菱、蓮、

白雪、吹雪、初雪、東雲、薄雲、白雲、

望月、菊月、三月月、夕月、太刀風、

帆風、羽風、秋風

呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、

呂六六、呂六七、伊一、伊二、伊三、

伊五五、伊五三、伊五四

鶴見、間宮、能登呂、鳴戸

【旅順】(榎、桑、楨、椿)

【芝罘】(對馬)

【青島】(木曾)

【上海】(常磐、伏見)

【通州】(蓬)

【鎮江】(樅)

【南京】(矢矧、浦風)

【蕪湖】(檜、嵯峨)

【九江】(保津)

【漢口】(安宅、利根、隅田)

柳、蓮、桃

【長沙】(勢多)

【沙市】(鳥羽)

【宜昌】(比良)

【重慶】(壁田)

【廣東】(宇治)

【航海中】

早稱 (三月二十九日「サンビドロ」發—徳山へ)

神威 (三日横須賀發—「サンビドロ」へ)

春日 (六日「ロタ」發—「トラック」へ)

大和 (六日横須賀發—佐世保へ)

伊五六、伊五八 (七日築城灣發—大連へ)

磐手、淺間 (八日鎮海發—仁川へ)

(部内限二頁)

# 海軍公報

第六百六十九號

昭和四年四月九日(火)  
海軍大臣官房

## ○ 雜 款

○改姓

海軍少佐水野知彦ハ山下ト改姓ノ旨本月四日届出デタ

○事務所撤去

伊號第六十一潜水艦艦裝具事務所ヲ三菱造船株式會社  
神戸造船所内ニ設置中ノ處本月六日撤去セリ

海軍主計少佐從六位勳五等齊田庫吉本月六日東京  
府豊多摩郡中野町上町二八一五自宅ニ於テ死去、  
追テ葬儀ハ郷里(千葉縣山武郡南郷村五木田)ニ  
於テ執行ノ豫定

海軍公報 第六百六十九號 昭和四年四月九日

三二九

1016

○艦船所在

△印ハハホ  
指定ヲ要セズ

○四月九日午前十時調

【横須賀】 阿蘇、筑摩、日進、加賀、金剛、八雲

長門、五十鈴

区沖風、澤風、峯風、矢風、区灘風、沙風、

島風、夕風、区朝風、春風、松風、旗風、

区楠、梅、区榊、松、杉、柏、桂、楓、磯波

呂一〇、呂一一、区呂五八、呂五七、

呂五九、区伊二二、伊二一、伊二三、

伊二四

区掃二、掃一、掃三、掃四、掃五、掃六

富士、尻矢、洲崎

(妙高)、(伊五九)

【品川】 白鷹

【浦賀】 (深雪)

【大湊】 区野風、沼風、波風、神風

大泊

【吳】 霧島、伊勢、阿武隈、那珂、球磨、平戸、

扶桑、韓崎、勝力、那智、天龍、大井、滿州

区江風、谷風、菊、葵、区海風、山風、檜、

榎、区濱風、時津風、天津風、磯風、

呂一、呂五二、区呂二七、呂二六、

呂二八、区呂一四、呂一五、呂一六、

区呂一八、呂一七、呂一九、区呂五三、

呂五一、区呂五五、呂五四、呂五六、

区伊五二、伊五一

区掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二

野島、劍崎、攝津、石廊、朝日、隠戸

(伊五七)

【大阪】 (叢雲)

【神戸】 室戸

(足柄)、(伊四)、(伊六二)

【玉】 (熱海)

【舞鶴】 吾妻

【佐世保】 若宮、龍田、夕張、川内、駒橋、出雲、

淀、名取

区桐、櫻、橘、樺、区水無月、阜月、文月、

長月、区追風、疾風、朝風、夕風、区如月、

睦月、彌生、卯月

呂二、呂三一、区呂二四、呂二三、呂三、

呂四、呂五、区呂六八、呂六三、呂六四、

区呂三〇、呂二九、呂三二、伊六三

敷島、襟裳、知床

(浦波)

【長崎】 (羽黒)

【馬公】 北上

区梅、栗、柿、楡

【鎮海】<sub>膠州</sub> 榧、梨、竹、樅  
 【大連】<sub>陸奥、山城、日向、由良、長良、神通、</sub>  
 迅鯨、口榛名、比叡、衣笠、加古、青葉、  
 古鷹、<sub>鬼怒、長鯨、赤城、鳳翔、</sub>  
 若竹、吳竹、早苗、早蕨、萩、葛、薄、藤、  
 夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、葦、菱、蓮、  
 白雪、吹雪、初雪、東雲、薄雲、白雲、  
 望月、菊月、三月月、夕月、太刀風、  
 帆風、羽風、秋風  
 呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、  
 呂六六、呂六七、伊一、伊二、伊三、  
 伊五五、伊五三、伊五四  
 鶴見、間宮、能登呂、鳴戸  
 【旅順】<sub>橡、桑、楨、椿</sub>  
 【芝罘】<sub>對馬</sub>  
 【青島】<sub>木曾</sub>  
 【上海】<sub>常磐、伏見</sub>  
 蓬、蓼  
 【鎮江】<sub>檜</sub>  
 【南京】<sub>矢矧</sub>  
 浦風  
 【蕪湖】<sub>檜</sub>  
 【九江】<sub>嵯峨</sub>  
 【武穴】<sub>保津</sub>

【漢口】<sub>安宅、利根、隅田</sub>  
 柳、蓮、桃  
 【長沙】<sub>勢多</sub>  
 【沙市】<sub>鳥羽</sub>  
 【宜昌】<sub>比良</sub>  
 【重慶】<sub>堅田</sub>  
 【廣東】<sub>宇治</sub>  
 【航海中】  
 早鞆 (三月二十九日「サンビドロ」發—徳山へ)  
 神威 (三日横須賀發—「サンビドロ」へ)  
 春日 (六日「ロタ」發—「トラツク」へ)  
 大和 (六日横須賀發—佐世保へ)  
 伊五六、伊五八 (七日築城灣發—大連へ)  
 磐手、淺間 (八日鎮海發—仁川へ)  
 多摩、呂二五 (八日舞鶴發—港外へ)  
 伊六一 (八日神戸發—吳へ)  
 高崎 (八日鎮海發—佐世保へ)  
 佐多 (八日佐世保發—「サンビドロ」へ)  
 青島 (八日横須賀發—吳へ)

(部内限五頁)



# 海軍公報 第六百七十號

昭和四年四月十日(水)  
海軍大臣官房

## ○令達

官房第一二七六號

來四月二十四日ヨリ同二十六日迄靖國神社臨時大祭舉行相成候ニ付同二十五日各艦船部隊學校等ニ於テハ例大祭當日ニ準ジ遙拜式ヲ行フベシ

昭和四年四月十日

海軍大臣

## ○通牒

官房第一一〇六號ノ四

昭和四年四月十日

海軍次官

吳鎮守府參謀長(第一艦隊參謀長)殿  
練習艦隊司令官  
外國船レゾルテ號内地不開港場寄港

海軍公報 第六百七十號 昭和四年四月十日

ノ件通牒

外國船レゾルテ號内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左記ノ通免狀交付相成候

記

第六四號

不開港場寄港免狀

- 一、船名 レゾルテ號
- 一、國籍 獨逸
- 一、種類 汽船
- 一、船主氏名及國籍 獨逸國 ハンブルグ、アメリカ 汽船會社
- 一、船長氏名及國籍 獨逸國人 フリッツ、クルーゼ
- 一、噸數 一九、六九二噸
- 一、橋數 |
- 一、網具ノ裝置 |
- 一、回航ノ目的 觀光
- 一、航路 |

三三三

一、寄港地名 宮島

右不開港場へ寄港ヲ許可ス

本免狀有効期間ハ昭和四年四月十四日ヨリ昭和四年四月十六日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖其ノ寄港ヲ差止ムルコトアルヘシ

昭和四年四月五日

(裏面)

航行心得

遞信大臣

一、本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スヘシ

二、本免狀ハ何時タリトモ日本官吏ノ求メニ應シ其ノ検査ヲ受クヘシ

三、本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スヘカラス

四、前記ノ内何レノ箇條タリトモ之ニ違背スルトキハ直ニ此ノ免許ヲ取消スヘシ

五、此ノ免狀ノ期間滿了ノトキ又ハ免許ヲ取消サレタルトキハ直ニ此ノ免狀ヲ返納スヘシ

六、出帆前地方廳ノ檢閱ヲ受クヘシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閱スルコトアルヘシ

官房第一二七七號

昭和四年四月十日

海軍省 副官

各廳長殿

執務ニ關スル件申進

來四月二十五日ハ靖國神社臨時大祭ノ爲休務トセラレ候

追テ同三十日ニハ例年通例大祭ヲ舉行セラレ候條爲念申添候

官房第一二七八號ノ二

昭和四年四月十日

海軍省 副官

關係各廳長殿

米國港灣ニ於テ特務艦檢疫料支拂ノ件通牒

特務艦米國港灣ニ寄港ノ際官憲ヨリ檢疫料ヲ請求セラレタル場合ハ之ヲ支拂フコトト相成候條御了知相成度

經庶第三八號

昭和四年四月十日

海軍省 經理局

關係各廳御中

軍人會館建設寄附金ニ關スル件照會  
 客年官房第三八四六號海軍省副官通牒(十一月十二日)ニ  
 依ル昭和三年度軍人會館建設寄附金ニシテ未釀出ノ向  
 ハ締切ノ都合モ有之此ノ際至急御送付相成度  
 追テ御送付ノ際ハ同號備考ニ依ル丙號表ニ通竝ニ一  
 圓以上寄附者ノ金額氏名表ニ通添付提出相成度申添  
 候

經物第五六三號

昭和四年四月十日

海軍省經理局長

各契約擔任官殿

國產品種目追加ノ件通知

昭和二年法律第四十一號ニ依リ契約ヲ爲シ得ル國產品  
 ノ種目左記ノ通追加セラレ候

記

一、蒸汽機關車

二、空氣制動裝置

電車用ニ適スルモノ

三、外

輪

鐵道用車輛ニ適スルモノ

海軍公報 第六百七十號 昭和四年四月十日

四、車 軸

鐵道車輛用ニ適スルモノ

五、臺

鐵道車輛用ニ適スルモノ

六、蒸汽暖房用品

七、航空機用發動機始動裝置

八、ストロージヤ式私設自働電話交換機

私設電話用ニ適スルモノ

九、電話用試驗臺

一〇、電話用通知臺

一一、電話用障害受付臺

一二、電話用蓄電器

一三、電報受信用和文タイプライター

一四、電信用鑽孔紙

一五、電氣機關車

一六、電車モーター

一七、電車用制御器

一八、廻轉變流機

一九、電力用ケーブル

電力傳送用ニ適スルモノ

二〇、平等裝荷重信鉛被紙海底ケーブル(一四對以下)



廣 東	上 海	香 港	西貢、シヨロン	ブナンベン	ハイフオン	盤 谷	新 嘉 坡	ヅキザガバタム	モトルメトン	カ ラ チ	カルカッタ	孟 買	バ ス ラ	バグダット
				四								一一八		二
				四										一
一			五	三		三								
				二		一					七九	一		
三八		二二二九		二七	一		一	一五	五	五八	二二	九四	一	
四	五			一四				二	一	二〇	一三	五一	一	

マ  
カ  
オ  
一四

摘要 「バセイイン」、「マドラス」、「ネガバタム」、蘭  
 貢、「メダン」、「バンデエルマシン」、「メナ  
 ド」、「バダン」、「ボンチャヤナク」、「サマリ  
 ンダ」ハ孰モ報告未着



【太連】陸奥、山城、日向、由良、長良、神通、  
 迅鯨、白樺名、比叡、衣笠、加古、青葉、  
 古鷹、鬼怒、長鯨、赤城、鳳翔、  
 若竹、吳竹、早苗、早蕨、萩、萬、薄、藤、  
 夕顔、芙蓉、刈萱、朝顔、葦、菱、菫、  
 白雪、吹雪、初雪、東雲、薄雲、白雲、  
 望月、菊月、三月月、夕月、太刀風、  
 帆風、羽風、秋風、  
 呂六〇、呂六一、呂六二、呂六五、  
 呂六六、呂六七、伊一、伊二、伊三、  
 伊五五、伊五三、伊五四、伊五六、  
 伊五八  
 鶴見、間宮、能登呂、鳴戸  
 【旅順】樺、楨、椿  
 【芝罘】對馬  
 【青島】木曾  
 【上海】常磐、伏見  
 蓬、蓼  
 【鎮江】樺  
 【南京】矢矧  
 浦風  
 【太湖】檜  
 【九江】嵯峨  
 【漢口】安宅、利根、阴田、保津

【長沙】柳、蓮、桃  
 【沙市】勢多  
 【宜昌】鳥羽  
 【重慶】比良  
 【廣東】堅田  
 【東】宇治  
 【ラック】春日  
 【航海中】  
 早鞆 (三月二十九日「サンビドロ」發—徳山へ)  
 神威 (三日横須賀發—「サンビドロ」)  
 大和 (六日横須賀發—佐世保へ)  
 磐手、淺間 (八日鎮海發—仁川へ)  
 呂二五 (八日舞鶴發—港外へ)  
 佐多 (八日佐世保發—「サンビドロ」)  
 青島 (八日横須賀發—吳へ)  
 掃四 (九日横須賀發—下田へ)  
 室戸 (九日神戸發—浦賀へ)

(部内限二頁)